

帰省された皆さんへ

## みなさんのUターン・Iターンを応援します！

### いわておかえりサマーキャンペーン実施

県では、県外から帰省する人を対象として、岩手で働く魅力をPRする「いわておかえりサマーキャンペーン」を実施します。

期間中に県公式の就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録いただいた人の中から抽選で「いわて牛五ッ星」などの県産品をプレゼントします（県外在住者限定）。県外のご家族やご友人にもぜひお知らせください。

▶期間 8月1日(木)～31日(土)

▶シゴトバクラシバいわてとは

岩手で働きたい人と県内企業をつなぐ、就職マッチングサイトで、県内の求人情報や、U・Iターンに関するイベント情報などを随時紹介しています。

県定住居推進・雇用労働室 ☎019-629-5588



シゴトバクラシバいわて

### U・Iターン相談のための支援

町では県外在住の人が移住相談のために来町する交通費や、体験的に居住するための滞在費用の一部を支援します。

▶対象者

岩手県外に住所があり、葛巻町への移住（Uターンを含む）を検討している人

▶対象経費

新幹線などの運賃、町内宿泊施設の宿泊費など

▶補助額

対象経費の2分の1（上限50,000円）

▶手続き

個別に手続き方法を案内しています。移住相談で来町する前に必ずご相談をお願いします。

町ホームページ ☎65-8983



町ホームページ

### お盆期間中も相談に応じています！

いらっしやい葛巻推進課では、お盆期間中もU・Iターン相談に応じています。帰省の機会を活用し、窓口で担当者に直接ご相談ください。

▶相談受付 いらっしやい葛巻推進課（くずま～る4階）

▶受付時間 8時30分～17時15分（平日）

### くずまき出会いサポート事業

くずまき出会いサポート協議会では、出会いサポート企画を開催します。

「ワインで出逢うくずまきの夏」と題し、そば打ち体験や交流会などを行います。独身者の皆さん、お気軽にご参加ください。

▶日時

8月31日(土)

11時～14時30分

▶会場

森のこだま館

▶参加資格

20歳からおおむね45歳

の独身者

▶申込締切

8月19日(月)

町ホームページ ☎65-8983



申し込みフォーム

### 岩手県政150周年記念古写真募集

県では、県民の皆さんと岩手の歴史を振り返り、これまでの岩手の歩みを次の時代に伝えるため、「岩手」を写した古写真を募集します。今では見ることのできない、当時の人々の暮らしぶりや町の様子など、お宅に眠っている昔の思い出の写真をお寄せください。

▶募集期間

8月1日(木)～9月30日(月)

▶募集する写真

岩手県内で明治から平成時代に撮影されたもの

▶応募方法

応募フォームからご応募ください。

【アドレス】 <https://iwate150.jp/album/index.php>

町ホームページ ☎65-8983

☎019-629-5215



応募フォーム

### 東北フィールド射撃協会主催の射撃大会 志田崇さんが個人戦で4度目の優勝

優勝カップと賞状を手に笑顔を見せる志田さん



6月16日、東北フィールド射撃協会主催の射撃大会が行われ、志田崇さん（54歳・城内小路）が個人戦で自身6年ぶり4度目の優勝を成し遂げました。

個人戦には東北4県（岩手県、秋田県、宮城県、山形県）から約50人が出場。志田さんは80点満点中65点の成績を取め、岩手県勢の優勝としても6年ぶりの快挙となりました。志田さんは「久しぶりに優勝することができうれしい。メンタル面も大事な競技なので練習で磨いていきたい」と話し、これから行われる大会に向けても意欲を見せていました。

### 葛巻町でインターンシップ ドイツからミュラーさん来町

セバスティアン・ミュラーさん（ドイツ出身/32歳）



7月14日から8月21日までドイツ出身のセバスティアン・ミュラーさんが来町し、日本語を学びながら町内のさまざまな施設でインターンシップを行います。

ミュラーさんは14歳のときに見た日本のドキュメンタリーに感銘を受け、日本語を学びたいと思ったそうです。好きな日本食はラーメンで、さまざまな日本食に挑戦したいと話していました。

「さらに日本語のスキルアップを目指したい」と町のインターンシップに期待を膨らませていました。

### 省エネルギーへ貢献 町に特別感謝状

7月17日、(二財)ヒートポンプ・蓄熱センターから町が特別感謝状を受けました。これは「複合庁舎くずま～る」に地中熱および井水熱を利用したヒートポンプを採用し、省エネルギー！環境負担軽減へ貢献していることが評価されたものです。

この日は当センターを代表して東北電力(株)岩手支店の小松道彦副支店長らが来庁し、感謝状を受け取った觸澤義美副町長は「今後ともクリーンエネルギーの町として省エネルギーに貢献していきたい」と話しました。

「複合庁舎くずま～る」の概要などはこちら



町ホームページ



小松副支店長から感謝状を受け取る觸澤副町長

### 守ろう「農地」 作ろう「地域計画」

#### 「農地」の抱える課題

農業者の高齢化や後継者の不足・不在により、耕作されない農地が増加しています。今後も農地を守り生かすため「将来、誰が耕作していくか」、今考えなければならない課題となっています。

加えて、農作業機械の大型化が進む中、農地の集積・集約化による経営しやすい環境を整えることも急務となっています。

#### 「地域計画」の策定

地域計画は10年後誰がどの農地を耕作するかを示した「目標地図」を話し合っ作することで、地域の実情により即した計画となります。



一筆ごとに現在の耕作者を確認している様子（小田地区）

7月までに町内13地区で認定農業者の方々を中心に、現在の耕作者を確認し現況地図を作成しました。この現況地図などを基に今後、目標地図を作成していきます。

町農林環境エネルギー課 ☎65-8984

農業委員会事務局 ☎65-8986